

平成31年度（通期） 指定管理施設管理運営状況報告書

施設担当課： 都市活力 部 産業振興 室 文化振興 課

1. 基本情報

1006

施設名	伊丹市立演劇ホール（アイホール）		
施設の設置目的	市民の自由な創造活動を促進し、文化の発展に資する。		
伊丹市総合計画（第5次）における関連施策	政策目標： にぎわいと活力にあふれるまち 施策目標： 個性とにぎわいあるまちづくり 主要施策： 芸術文化のまちづくり		
指定管理者の名称	公益財団法人 いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館（東リ いたみホール）内		
選定方法（公募・非公募）及び指定期間	非公募	平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 4 年 3 月 31 日	
管理運営上の目標 (管理運営の指定管理者の具体的目標)	指標名	来館者数 (単位： 人)	
	指標の意味	年間の施設来館者数	
	今年度の目標値	45,000	今年度の実績値 39,549

2. 利用状況

利用状況等の推移		H17※	H27	H28	H29	H30	H31(上期)	H31(通期)
	来館者数(人)	34,461	45,689	43,579	50,863	40,902	19,775	39,549
	貸し室稼働率(%)	56	58	54	54	50	52	53
	延べ事業開催回数(回)	35	49	46	55	44	22	41
	延べ事業参加者数(人)	7,472	17,357	14,947	15,469	12,404	4,724	12,152

※H17年度は、指定管理者制度未導入。

3. 経費情報

	区分		平成29年度 (2017)	平成30年度 (2018)	平成31年度 (2019)	3ヵ年 平均
収入	使用料収入		9,685	8,498	7,789	8,657
	事業収入		14,901	8,837	10,389	11,376
	その他		18,690	17,452	14,641	16,928
	指定管理委託料		90,826	92,227	89,465	90,839
	①合計		134,102	127,014	122,284	127,800
支出	維持 管理	光熱水費	13,498	11,950	12,229	12,559
		清掃等委託料	21,678	21,784	22,080	21,847
		土地建物賃料	0	0	0	0
		修繕料	1,815	2,543	2,327	2,228
	運 営	人件費	42,620	44,195	44,785	43,867
		事業等経費	42,869	37,387	31,201	37,152
		その他	6,931	6,377	6,661	6,656
		指定管理納付金	0	0	0	0
	②合計		129,411	124,236	119,283	124,310
純収支（①－②）		4,691	2,778	3,001	3,490	

施設の管理運営に係る実質経費(市の負担)※ <単位:千円>		H26	H27	H28	H29	H30	H31
	市の収入	1,861	1,980	1,978	1,863	1,860	1,806
	(内、使用料収入)	0	0	0	0	0	0
	市の支出	117,004	111,593	118,192	107,704	101,150	112,649
	(内、指定管理委託料)	89,389	94,067	94,108	90,826	92,227	89,465
実質経費(歳出-歳入)		115,143	109,613	116,214	105,841	99,290	110,843

※施設建設等に係る市債償還などの経費は、支出に含んでいません。

4. 業務評価

評価項目		(具体的内容)	評価結果			
			指定管理者自己評価		施設担当課評価	
			評価	特記事項	評価	担当課所見
管理体制等に関する事項	維持管理業務の実施状況	館内の清掃を定期的実施し、常に清潔に保たれているか。	B	委託業者からの点検報告を確認し、修繕計画を市に提案し、協議している。 イベントホールの空調に関して、室温を体感で確認し、稼働を適切に管理している。	B	館内は清潔に保たれ、仕様書に基づいた清潔水準が保たれている。修繕等も修繕計画などにより管理し、適切に実施されている。
		保守点検等は、協定書・仕様書に基づき適切に実施しているか。	B		B	
		備品等は、台帳を整備し適切に管理しているか。	B		B	
		修繕業務は、市と適宜協議しながら適切に実施しているか。	A		A	
		環境に配慮した施設運営に取り組んでいるか。	B		B	
	職員配置などの実施体制	館長等、必要な職員の配置をおこなっているか。	B	財団での管理職研修や救命救急講習に対象者は全員参加している。毎月の事業会議において環境マネジメントを確認している。	B	職場全体のスキルアップ研修やAED講習の参加など効果的・効率的な施設運営に繋がる人材育成を行っている。
		職員研修は、計画どおり実施しているか。	B		B	
		防火管理者等、管理にあたって必要な資格を持った職員を適正に配置しているか。	B		B	
	防犯・防災対策への取組状況	緊急時の連絡体制は整っているか。	B	SNSを利用し、職員間の迅速な連絡を可能にしている。アリオの合同避難訓練に参加している。	B	緊急連絡体制の整備や観客も加えた避難訓練など積極的な取り組みが行えている。
		避難訓練を実施しているか。	B		B	
運営等に関する項目	サービス向上への取組状況等	サービス向上や利用者増へ向けた取り組みを行っているか。	B	事業実施時に必ずアンケートを実施し、回収率を上げる努力も行っている。 利用者からの意見は職員全員で周知し、対応を相談している。	B	利用者からの要望を取り入れ、検討し、サービスの向上に努めている。市民企画を公募事業も浸透し、利用者満足度の向上に繋がっている。
		利用者の意見を施設運営に反映する仕組みを確立しているか。	B		B	
		苦情・トラブルに対し、適切・迅速に対応しているか。	B		B	
		特定利用者を優遇したり、理由もなく利用を制限している事例はないか。	B		B	
	事業等の実施状況	指定管理者として実施すべき事業は、計画どおり実施しているか。	B	良質な演劇作品の提供はもとより、未就学児とその家族で楽しめる演劇作品の創作など実施。	A	効果的な事業展開に対する積極的な取り組みが行われている。
		施設の設置目的を達成するための効果的な事業展開がなされているか。	A		A	
	個人情報保護・情報公開への取り組み	各種申請書類等は、適切に保管しているか。	B	WEB情報の発信を充実させるため、アンケートでメールマガジンの購読希望者を増やしている。またツイッターも高頻度で発信している。	B	メールマガジンを活用し、SNSでの情報提供を充実させ、施設の知名度向上に取り組みが行われている。
		利用者情報などの電子データの取扱は、適切に行っているか。	B		B	
		ホームページの作成や広報紙等を活用した情報提供を積極的に行っているか。	A		A	
	収支の状況	収支計画に基づき、適正に運営しているか。	B	文化庁助成金を滞りなく獲得し、事業料収入の確保にも努め、効率的に運営している。	B	収支計画に基づき適正に取り組まれている。
		経理処理は、適切に行っているか。	B		B	

「評価」欄の記号の意味

「A」＝協定書・仕様書等の水準を上回っている。

「C」＝協定書・仕様書等の水準を満たしておらず改善を要する。

「B」＝協定書・仕様書等の水準を満たしている。

「-」＝当該項目での評価対象外。

施設所管課総評	アウトリーチ事業を全国的にも早い時期から取り組み、2カ年連続文化庁の研究事業として実施されるなど、定評があり教育現場にも貢献できている。また施設管理は、市と十分な協議を図りつつ、効果的かつ効率的な修繕計画により適切に行われており、共に評価する。
総合評価	
B	

「総合評価」欄の記号の意味

「AA」＝非常に良好である又は非常に成果があった。

「B」＝取組状況の水準が普通である。

「A」＝良好である又は成果があった。

「C」＝改善すべき点が見受けられ、改善を要する。

☆利用者満足度調査(アンケート)結果と対応【実施期間】平成31年 4月 1日 ～ 令和 2年 3月 31日

実施の有無	主な回答	主な対応
有り	①（『かむじゅうのぼうけん』より）子どもたちがくぎづけになるイベントがあり、感動しました。伊丹市民ですがこのような企画は知らなかったです。（公演情報は知人より聞いた方） ②（MONO『その鉄塔に男たちはいるという』より）アンケートを自宅に帰ってから書けるようなシステムを導入してほしい。	①伊丹市広報はもちろん、市内の幼稚園などにチラシの配布を依頼はしているが、よりいっそう伊丹市民への情報提供を意識していく。 ②これまでは紙でのアンケート回収だけであったが、WEBアンケートを併用することを検討する。
回答者数		
2,214		

5. 改善指摘事項等

市からの指摘事項	指摘事項に対してとられた措置